

山口 敏子 議員



新聞広告の市町村PR企画に 市も参加すべきではないか

問

23年度から商工観光課が新設されたが、今後どう市を発信するのか。

5月、新聞広告で、近隣市町村のPRがたくさん載っていた。残念ながら市は入っておらず、市民から、なぜ掲載されないのかと質問があった。
これは全面広告でお金も掛かると思うが、次回、このようなキャンペーンがあったらどうするのか。

観光協会と金魚 組合で掲載した

答 商工観光課長

有料のPR紙面で、市は観光協会が弥富金魚漁業協同組合とともに、金魚を写真とともに掲載した。

情報発信は、休日一日の周辺通行量が100万人あると言われるジェイアール名古屋タカシマヤと、セントレアで金魚を展示予定である。

8月27日、JR東海によ

自転車歩行者道の 表示を道路に

問

道路について聞く。

(1) 広い歩道が完備された日光大橋西線と向陽通線は、通行が許可されてどれくらいだったか。

(2) 「自転車及び歩行者専用」の標識(写真標識参照)は、自転車から分かりづらい。

名古屋市の一部では、標識のほかに歩道上にマークがペイントされている。

市も分かりやすい道路にしてはどうか。
(3) 学校近くの横断歩道の自転車マークや白線が消えかかったり、草が生い茂って通行しづらい箇所

り例年3千人ほどの参加者がある「さわやかウォーキング」を開催予定である。

路面に専用表示 を考えた

答 土木課長

(1) 20年8月に、自転車歩行者道として、県公安委員会に指定され約3年が経った。

(2) 現在の通行状況から見、歩行者と自転車を区別する規制表示は考えていないが、「自転車及び歩行者専用」の表示を、路面に考えていきたい。

(3) マークは県公安委員会が設置しており、塗り替えは市から要望したい。

除草は毎年、市から県に依頼している。限られた予算で理想的な除草まではいかないが、強く要望していく。

市道も市民の協力を得ながら、適切に除草管理に努めていく。

が、県道に多い。県に管理を依頼できないか。



▶日光大橋西線
(ひので保育所北)